



豊中第二十団のカブスカウト諸君 しよくん

豊中第二十団のカブスカウト諸君、

私はボーイスカウトの創始者ロバート・ベーデンパウエルじゃ。

この一年間の忍術修行、ご苦労であった。

君たちは甲賀の里忍術村での忍者道場で水蜘蛛の術をマスターして水の上を歩けるようになり、希望が丘忍界大戦で君たち全員が上忍となつたと聞いておるぞ。さすが豊中で一番のカブスカウトじゃ、ほめてやるぞ。

そこで君たちの実力をみこんで、新しい任務をさずけることにした。

新しい任務は、鬼が島にいるという鬼を退治する任務じゃ。

鬼が島がどこにあるかは私にもわからない。船で行けない場所かもしれないが、君たちは水蜘蛛の術が使えるので心配無用じゃ。

それでは君たち豊中第二十団カブスカウト隊は、鬼が島の場所を調べ、鬼退治に出発するのじゃ。

しかし一つ大切なことがある。

それはこの一年間君たちを率いてくれた組長次長がボーイ隊に上進し、新しくビーバー隊からうさぎスカウトが上進してきたことじゃ。

君たち新しい組長次長が前の組長次長に負けない立派な組長次長になり、新しいうさぎスカウトを一人前のカブスカウトにしなければ、鬼退治はできないぞ。

それでは諸君の健闘を祈る。

ロバート・ベーデンパウエル